

市民による芸術文化創造

コーディネーター：小田原市文化連盟

取組の背景

市行政に寄せられた文化行政の課題として、文化祭の期間の長さや、マンネリ化の問題、文化祭の告知の方法等を含め、平成22年1月29日に下記活動の狙いのように、課題を市長(行政)よりいただき、共に共有し、それぞれを実行化することとしました。

活動の狙い

無尽蔵プロジェクト・市民による芸術文化の創造は次の目的を持って始まりました。

- ①文化芸術に関わる人材の把握と若手など後継者の人材の育成。
- ②小田原で芸術活動に携わる人による子供達への育成普及。
- ③展示会、音楽会等様々な分野の芸術鑑賞を低料金で行い。その情報発信を行うこと。
- ④小田原市民文化祭の期間の長さの問題の解決と、新たな方式による文化祭の再構築。
- ⑤芸術文化創造センターの建設にあたり、そこで行う文化事業の参加団体をする。
- ⑥芸術文化創造センターの自主企画や担い手育成等

実施内容

- ・文化芸術を身近にする企画として、山月や清閑邸の邸園にて、口笛コンサートやアート展、文化を喰う会を開催しました。
- ・市内店舗の活性化と作家との関わりを創出するため、まちなかミュゼを開催しました。
- ・ArtNow（5回）を通じて作家の参加を促し、延べで70名の作家の参加を実現しました。
- ・子供を対象としたワークショップを積極的に行うことで、芸術の育成普及を図ってきました。
- ・「アートカレンダー」をブログ形式で展開することにより、様々な芸術関係のイベントの周知を行ってきました。

・小田原市民文化祭のオープニング事業を通じて文化祭のあるべき姿をもとめて、期間のことや告知の事、発表会の事を試行及び施行をダイナシティキャニオンや市民会館などで行ってきました。

活動の成果

まちなかミュゼでは街中に芸術があふれることで活性化に寄与し、まちの回遊性の向上に役立ちました。

ArtNowでは天守閣や清閑亭に作品を展示するなど、小田原のまちと芸術の融合を実現させてきました。

小田原市民文化祭のオープニングでは、ダイナシティのキャニオンなどで行うことで、多くの市民に芸術に触れる機会を提供できました。

今後の展望

この活動を継続するために、これまで集まった芸術家による組織化を検討します。

文化祭のオープニングは、更なる周知活動と幅広い分野の市民の参加を促すとともに、上質な音楽系も取り入れることにより、小田原らしい文化芸術フェスを構築化(プラットフォーム)、イベント化していきます。

参考URL

<http://odawara-art-now.blogspot.jp/>



取組の経過

平成22年11月

「文化芸術」始動

市民による芸術文化の創造は、当初の市側との話から、後継者の問題や、子供達への育成普及、市民への鑑賞事業の提供などが課題として挙げられてきました。

後継者問題については、ArtNowや小田原市民文化祭のオープニングでこれまで埋もれがちだった若手アーティストや組織に入らない作家、東京や横浜で活動する作家の参加が促進できました。

平成23年～

小田原市民文化祭オープニング

子どもへの育成普及については、ダイナシティキャニオンで行われた小田原市民文化祭のオープニングで、子どもを対象にしたワークショップを開催し、買い物などで来ていた子ども達に芸術活動に触れる機会を提供することができました。



小田原市民文化祭オープニング テーマは“笑い”

平成24年10月10日～

まちなかぶらりミュゼ開催

まちなかミュゼでは、普段芸術に触れることの少ない市民にその機会を提供してきました。

アートが置かれている店と作家

- 1 ●CafeTen-野崎真由
- 2 ●まごころ亭-藤原大
- 3 ●鳥の集舞本宮-山田浩二
- 4 ●よくある-AUN
- 5 ●女性服のCAPIA-波野野安希
- 6 ●喫茶(古館)-赤岩舞三
- 7 ●津田真珠店-真藤啓吾
- 8 ●おれんじ17-hiでひこ-杉崎宗貴
- 9 ●和菓子菓の花-井上有一
- 10 ●じんの造形部-野田とし子
- 11 ●すしや万栄-名 野巻
- 12 ●土産のまると-杉崎宗貴
- 13 ●いんこう-堀田 和
- 14 ●おはなばら-堀田七郎
- 15 ●たばこのイデア-松 孝
- 16 ●小田原のや-遠谷武美
- 17 ●温泉旅館-田嶋佳子、白藤武子
- 18 ●おひらきようつづ-佐々木謙
- 19 ●茶加藤-稲澤美穂子、杉崎宗貴
- 20 ●女性服サクマ-北村真司
- 21 ●丹出商店-葦田立山
- 22 ●小田原製菓-小島豊雄、石川 漢
- 23 ●中川川-藤澤穂子
- 24 ●菓子の松原園-竹松 登
- 25 ●地下靴店-堀本 博
- 26 ●おれんじ-松澤一
- 27 ●おれんじ-小松文夫
- 28 ●おれんじ-遠谷武美
- 29 ●おれんじ-菅 肇
- 30 ●料理茶屋小伊勢屋-児玉三三
- 31 ●中華のいるは-橋 尚軒
- 32 ●中華の森屋-杉本一功
- 33 ●書齋-若林孝人
- 34 ●おれんじの店-中川一義
- 35 ●おれんじの店-棟方志功
- 36 ●クラフトえい-佐藤北久出展田代
- 37 ●おれんじの店-菅 肇
- 38 ●おれんじの店-堀田 和
- 39 ●三井フォーム-近藤真丸

十打 寺去来亭-西 静恵
 長屋 和が家-大沢綾子
 長屋 菓子の事たまご-ひでこ
 早川 三太郎彫-橋本 節
 田田 ハノの春小堂-藤原節子
 田田 文化のおむす-柳健太郎、神林 孝
 鶴岡 ねらぶ本舗-杉崎宗貴

ダイナシティ are cafe-杉崎宗貴
 田田 さがみ茶屋-古藤 浩
 野村 かつら川茶屋-澤田 昭
 丸山 菓子の天んべ-杉崎宗貴
 長屋 けやき書齋-つばし、川 花
 守屋七郎 澤地 弘

まちなかぶらりミュゼ
 期間：2012年10月10日～11月10日

まちなかぶらり
 11/3 (オビコベル)
 入場料 2000円

まちなかぶらり
 10/27 (竹の花)
 ハッピーハロウィン
 含書アセット
 (りやな監修)

まちなかぶらり
 10/28 (下田)
 小田原マルシェ
 まちなか市場子斬り
 キンカツストリート

まちなかぶらり
 11/3 (総通り)
 北条美市

芸術文化の創造
 Vol. 11
 発行人：無尽蔵「芸術文化の創造」
 コーディネーター・杉崎宗貴

秋の文化企画は、裏面をご覧ください。

無尽蔵プロジェクト「市民による芸術文化の創造」
 主催：無尽蔵プロジェクト
 後援：小田原箱根商工会議所
 電話：0465-33-1709
 この事業に対して、小田原箱根商工会議所のまちづくりコンテストの支援にて展開しています。

まちなかぶらりミュゼ チラシ

これまでの活動は、市民による芸術文化の創造として、大変有意義であるものと考えますが、費用面や高齢化による後継者問題などは、今後も引き続き対応していくべき課題として残っています。

今後の取組としては、これまでの無尽蔵プロジェクトのメンバーでイベントを行う場合は、上質な作品の展示やコンサートを行うこととし、かつ一般参加の場作りも行っていくことを検討しています。